

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	プレス工業藤沢工場厚生棟建替計画	階数	地上2F
建設地	藤沢市遠藤2003番地の1	構造	S造
用途地域	工業専用地域・法22条指定区域	平均居住人員	1,510 人
地域区分	7地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年5月 予定	評価の実施日	2024年2月19日
敷地面積	3,388 m <sup>2</sup>	作成者	(株)鴻池組東京本店一級建築士事務所
建築面積	1,856 m <sup>2</sup>	確認日	2024年2月22日
延床面積	3,514 m <sup>2</sup>	確認者	(株)鴻池組東京本店一級建築士



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

Q のスコア = 2.4

##### Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.5

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.7

##### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.1

#### LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.8

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.4

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.4

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項	
総合	湘南台駅及び六会日大前駅から自転車で約12分の工業専用地域に事務所を計画した。
その他	特になし
Q1 室内環境	照度が500lx以上1000lx未満。 JIS・JAS規格のF★★★★をほぼ全面的に採用している。
Q2 サービス性能	給水SUS(C)、給湯SUS(C)、排水VP(B)。 階高: 3.9m以上。 0.1≦[壁長さ比率] < 0.3。
Q3 室外環境(敷地内)	特になし
LR1 エネルギー	BPI <sub>m</sub> =0.78。 [BEI][BEI <sub>m</sub> ] = 0.4、LED照明設備を導入。
LR2 資源・マテリアル	自動水栓に加えて、節水型便器も採用している。 「躯体+軽鉄+仕上げ材」により、躯体と仕上げ材が容易に分別可能。 ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。
LR3 敷地外環境	ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率57%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される